



大川内小学校 学校だより（在籍児童数 83 名）

せいの学び舎

9月号② 令和6年9月9日 文責 校長 江頭 幸子

学校目標
笑顔で元気な
大川内っ子

大川内小開校 150 周年記念事業について

大変暑い日が続いておりますが、朝夕は随分としのぎやすくなり、秋の気配も感じられるようになりました。保護者、地域の皆様には、本校教育にご支援ご協力いただき感謝申し上げます。さて、大川内小学校は、開校 150 周年を迎え、12月1日に記念の式典を計画しています。令和5・6年度育友会本会役員で実行委員会を立ち上げ、この記念事業を成功させようと協議を重ね、以下のように準備を進めているところです。

●記念式典 12月1日（日）

第1部 式典

第2部 地域と共にみんなで祝おう会（正力坊の皆様による浮立・子どもたちの発表など）

●記念誌発行

●記念品の作成と配付および販売（クリアファイル・タオル・トートバッグ）

●記念事業 運動場キョウチクトウの伐根とフェンスの設置

これまで、150周年記念事業に向けて毎年、育友会費より積み立てをして頂いておりました。しかし、予算的に不足の見込みとなり、各ご家庭や企業様にご寄付のご協力をお願いしたところです。本事業にご理解いただき、賛同いただいておりますことに心より感謝申し上げます。地域の皆様の母校への愛情と期待の高さを強く感じたところです。150周年記念事業を成功させるよう、副島大輔実行委員長（現育友会会長）を中心に頑張りたいと思います。今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

★キョウチクトウの伐根作業ありがとうございました

運動場のキョウチクトウが毒性が強いということで、伐根してフェンスを設置することになりました。その第一段として、8月28日に、副島義門様、黒髪洋輔様、林弘晃様、副島大輔様が伐根作業をしてくださいました。伐根した木は、川原善行様のご厚意で所有地に置かせていただきました。ありがとうございました。また、JA中央青年部の皆様が、「根起こし運動」の一環でプール周辺の草刈りと体育館裏に仮置きしていた草木の処分をしてくださる予定です。

このように、地域の皆様のご協力により、150周年記念式典に向けて、少しずつ環境も整ってきております。地域の大人の皆様が、町や学校を大事に思ってくださる思いや姿を、子どもたちにもしっかりと伝え、ふるさと大川内町を誇りに思う心を育てていきたいと思っています。

